

令和8年度 非核都市宣言平和事業実行委員会  
第1回議事録（要旨）

日 時：4月22日（水）午後6時15分～8時30分

会 場：武蔵野市役所 111 会議室

出席者：委員 10名（牛田委員、杉田委員、松田委員、薦田委員、北山委員、猿渡委員、神保委員、田辺委員、和田委員）

傍聴者：2名

事務局：4名

1 開会

2 あいさつ 小美濃市長

3 実行委員自己紹介、事務局自己紹介【資料1】

4 議題

(1) 武蔵野市の主な平和事業の取り組みについて【資料2】

- ・事務局より、市のこれまでの平和に関する取り組みについて、概要を説明。

【委員】 実行委員会名に非核都市宣言と付ける理由があるのか。平和事業で良いのではないか。

【事務局】 非核都市宣言を行っている自治体であり、宣言から25周年記念事業の実行委員会が常設の実行委員会になった経緯がある。

(2) 非核都市宣言平和事業実行委員会の運営等について【資料3、3-2、3-3】

- ・事務局より、会議の運営・公開に関する事項について説明。

③謝礼について

- ・会議・イベント等への参加1回について、交通費相当分として1,000円の謝礼を支払う（書面開催を除く）。年度末に1年間分をまとめて指定口座に振り込む。

④ボランティア保険について

- ・武蔵野市民社会福祉協議会のボランティア保険へは原則全員加入とするが、既に入っている方は、事務局へご連絡いただきたい。

(3) 令和7年度 平和事業の実施状況について【資料4】

- ・事務局より、令和7年度に行われた平和事業について説明。

(4) 令和8年度 武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会 事業予定について

【資料5】

- ・事務局より、事業予定について説明。

【委員】 第2回以降の日程は未定か。

【事務局】 都度、次回の日程を決める予定。

【委員】 今年は委員長を置かないのか。大学生委員はいないのか。

【事務局】 今年度から委員長はおかない。大学生委員は、募集をしたが今年

は応募がなかった。参加希望の大学生がいれば、年度途中からでも参加していただきたいと考えている。

【 委 員 】 ぜひ若い方へ声をかけてほしい。継承という意味でも。

【 事 務 局 】 若い人を集める方法について皆さんからもご意見いただきたい。

(5) 令和8年度 憲法月間記念行事について【資料6】

・事務局より、講演会について説明。役割分担を決定。

司会： 猿渡委員

受付： 松田委員、薦田委員、神保委員、田辺委員

誘導： 牛田委員、杉田委員、北山委員、和田委員

【 委 員 】 司会はどのようなことをするのか。

【 事 務 局 】 冒頭の市長挨拶から表彰式、出演者の紹介までと、締めくくりの部分が、司会が進行する部分。原稿は作成する。

【 委 員 】 原稿があれば誰でもできるのではないか。

【 委 員 】 イベントは何が起こるかわからないので、初めての委員は避けた方がよい。

【 委 員 】 出演者の紹介の中で、坂本九さんに関する情報を追加したい。

【 事 務 局 】 追加したい部分の原稿をいただき、出演者に確認する。

【 委 員 】 司会原稿は司会以外の委員へも共有してほしい。講演は一方的に終わるのではなく、出演者と来場者がやりとりする時間が必要だと思う。

【 事 務 局 】 来場者とのやりとりについては出演者にも依頼しており、了承していただいている。時間の取り方等、方法については、当日の状況による部分が大きいため、お任せすることとしている。

【 委 員 】 どのような経緯で大島花子さんに依頼することにしたのか。

【 事 務 局 】 今回は、憲法という幅広い範囲の中で、人権という切り口。ご家族を事故で失ったこと等を経て、本人がテーマにしている命の尊さといった部分について歌や話の中で触れていただきたいと考えている。憲法について語っていただくということではない。

【 委 員 】 司会からの紹介の中でも、人権というテーマとの繋がりを明確に伝えた方がよい。

【 委 員 】 この事業の説明をするにあたり、まず昨年の委員会が出た意見や決定した経緯について説明をすべき。今後やり方を改めてほしい。

【 事 務 局 】 開催時期の関係で、毎年同じサイクルになるため、説明についてはご指摘の内容も踏まえて改善していきたい。

(6) 令和8年度 夏季平和事業実施について【資料7、7-2】

・事務局より、事業実施について説明。

【 委 員 】 運営しやすく、集客が見込めるのは映画。朗読は、内容が良くても集客の面で難しい。

【 委 員 】 戦場カメラマンの久保田弘信（くぼたとしひろ）さんを推薦したい。ガザなどの戦場に行っている方なので講演を聞く価値がある

と考えている。今世界の紛争地で何が起きているかを知ることができる。

- 【委員】 推薦する方についての資料等、詳細を教えてください。
- 【委員】 本年度初参加かつ、1回目の会議で企画がすぐに思いつかないため、時間をいただき推薦する内容と理由を考えたい。
- 【事務局】 推薦する内容等の提案を5月11日（月）までに事務局へメール等で送っていただき、資料としてまとめたものを各委員へ事前に展開して、第2回の実行委員会でご意見をいただくというかたちとしたい。
- 出てきた案の中から優先順位をつけていただき、そのご意見や、演者の都合も踏まえて最終的に市で決定する。
- 【委員】 次回の委員会に出席できない場合はどうなるのか。
- 【事務局】 事前にメール等でご意見をいただければ、その内容は反映する。

#### (7) 令和8年度 研修会について【資料8】

・事務局より、研修会について説明。

- 【委員】 研修会の対象を実行委員だけにしなくても良いのではないか。
- 【事務局】 予算に限りがあるが、形態によっては公募することも可能かもしれない。
- 【委員】 参加者を公募する場合、内容の決定等の期限はいつか。
- 【事務局】 市報で募集するとした場合、実施の2か月程度前には内容を決める必要がある。
- 【委員】 視察の場合、交通手段は何か。定員はあるのか。
- 【事務局】 マイクロバスを予定している。参加人数に応じて大型のものを用意するという事はできない。
- 【委員】 公募して行う講演会等の場合、夏季平和事業や平和の日イベントと重複する。実行委員に限定しない場合は、他事業との棲み分けや目的が何かという整理が必要ではないか。
- 【事務局】 棲み分けについては、あらためて考えてみたい。

#### (8) その他

- ・今後の事務局からの通知や資料の送付等はメールでのやりとりが可能な方は、メールで行うこととする。
- ・第2回：5月27日（水）午後6時30分～ 武蔵野市役所（部屋は後日連絡）